



工事課メンバー（電気設備工事）

○本社所在地：大阪府大阪市中央区

○事業概要：電気工事業

○常時使用する従業員：28名

(2026年1月時点)

○現在の売上高：10億円

(2025年7月期)

○法人番号：9120101047325

○Web：<https://takadenko.com/>

隆電設工業株式会社（電気工事業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
山内 隆史

人財、技術を大切にする企業

当社は、電気設備工事を中核事業として、病院・工場・商業施設等の各種施設における施工実績を積み重ね、技術力・施工力・人財力を強みとして事業を展開してまいりました。

今後は、設備更新需要の拡大、省エネルギー化、脱炭素社会への移行といった社会的要請を成長機会と捉え、事業領域の拡張と経営基盤の強化を図り、将来的に売上高100億円規模の企業へ成長することを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

今後10年間を目安として、電気設備工事を中核とする既存事業の拡大に加え、省エネルギー・脱炭素分野への対応、新規事業の創出およびM&Aの活用を段階的に進めることで新しい企業体制を構築し、2036年に売上高100億円達成を目指します。

課題

売上高100億円規模への成長を実現するためには、いくつかの課題が存在します。第一に、人材の確保および育成です。建設業界における人材不足が深刻化する中、技術者の計画的な育成、若手人材や外国人材の採用・定着が不可欠となります。受注規模の拡大に対応するため、DXや省力化投資を進め、施工管理・原価管理を含む業務の効率化と標準化を図る必要があります。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

電気設備工事を中核とする既存事業の受注拡大に加え、省エネルギー・ZEB関連工事を強化することで、安定的な売上成長を図ります。あわせて、再生可能エネルギー分野への取組を拡充し、太陽光発電設備の撤去・適正処分およびリサイクルを含む資源循環型事業を新たな成長の柱として育成します。また、DXや省力化投資による生産性向上、人材育成および採用強化を進めるとともに、同業・周辺分野企業との連携や事業承継型M&Aを活用し、事業規模の拡大を図ることで、売上高100億円規模への成長を目指します。

実施体制

代表取締役を責任者とする成長推進体制を構築し、売上高100億円達成に向けた各施策を全社横断で推進します。既存事業の拡大、省エネルギー・再生可能エネルギー分野、太陽光パネルの撤去・処分・リサイクル等の新規分野については、事業領域ごとに担当責任者を配置し、進捗管理および収益管理を行います。

また、人材育成、DX・省力化投資については、管理部門および現場部門が連携して推進し、必要に応じて外部専門家や提携企業とも協力しながら、計画的かつ継続的に施策を実行します。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

今後10年間を目安として、電気設備工事を中核とする既存事業の拡大に加え、省エネルギー・脱炭素分野および再生可能エネルギー関連事業への展開を進めることで、売上高100億円規模の企業体制を構築することを目指します。一方で、建設業界における人材不足への対応、生産性向上を目的としたDX・省力化投資、ならびに新規事業やM&Aに対応した経営管理体制の強化が、成長実現に向けた主な課題となります。

そのうえで既存電気設備工事の受注拡大と省エネルギー・ZEB関連工事の強化に加え、太陽光パネルの撤去、適正処分およびリサイクルを含む資源循環型事業を新たな成長分野として育成します。あわせて、人材育成・採用の強化、DXによる生産性向上、事業領域ごとの責任者配置および外部連携やM&Aを通じた事業拡大を進めることで、売上高100億円規模への成長を目指します。

